

番号	5 - 17	申請者	リウマチ科部長 森 俊輔
【審査申請課題】 関節リウマチ（RA）長期治療の安全性に関する研究：治療薬の安全性と標準化死亡率についての単施設観察研究			
【審査課題の概要】 関節リウマチ（RA）治療は、抗CCP抗体検査の確立、超音波検査やMRIなど画像診断の進化によりRAの早期診断が可能になった。さらに、発症早期にメトトレキサート（MTX）、生物学的製剤（bDMARD）を用いて速やかに低疾患活動性に誘導し、可能なかぎり寛解を誘導する、すなわちT2T戦略による治療を行うことがRA治療の目標とされるようになった（T2T: Treat to Target）。しかしながら、この理念は多くの国においても実臨床には普及していないといわれる。今回、申請者が当院に赴任以来20数年が経過し、取り扱った患者の生命予後とRA治療薬の有害事象発生リスクを調査することを目的とした。			
審査結果	承認（ 令和5年7月7日 ）		